

科目名		建築計画 II			
担当教員		熊谷貴子		実務授業の有無	有
対象学科		建築大工科	対象学年	2年	開講時期
必修・選択		必修	授業形式	講義	時間数
授業概要、目的、授業の進め方		・非住宅建築物ごとの、種類・ゾーニング・動線計画・所要面積・寸法計画・設備計画・関連用語などを学ぶ ・教科書の記載事項をマークした後、まとめ板書で建築物ごとの概要・重要事項・数値・用語を再確認します ・過去の学科試験で出題された内容で評価テストとまとめテストを実施し、学習達成度を評価します			
学習目標 (到達目標)		2級建築士試験の学科・計画に対応できる知識を習得する			
テキスト・教材・参考図書・その他資料		○図説 やさしい建築計画 (学芸出版) ○ipadでの補足資料 ●教科書をチェックするマーカーペン(黄色) ●板書を記入するノート			
NO.	授業項目、内容			学習方法・準備学習・備考	
1	ホテル			宿泊施設の種類の、構成、客室計画、関連用語を学ぶ	
2	飲食店・物品販売店			飲食店・物品販売店の構成と動線計画、寸法計画を学ぶ	
3	評価テスト③			学習範囲の問題に取り組む	
4	病院・診療所			病院の定義と構成・配置計画、診察室・病室の計画を学ぶ	
5	高齢者施設			高齢者施設の種類のと特徴、各部計画を学ぶ	
6	評価テスト④			学習範囲の問題に取り組む	
7	駐車場・駐輪場			駐車場の種類と形式、駐車・駐輪に必要な寸法計画を学ぶ	
8	スポーツ施設・コミュニティ施設			コミュニティ施設の種類のと構成、スポーツ施設の計画寸法を学ぶ	
9	評価テスト⑤			学習範囲の問題に取り組む	
10	まとめ評価テスト			後期の学習達成度を確認する	
評価方法・成績評価基準				履修上の注意	
評価テスト	まとめテスト		取組姿勢	身近にある様々な種類の建築物を学び、実際に利用することで学習内容を確認してみましょう	
60 %	20 %	%	20 %		
成績評価基準は A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。					
実務経験教員の経歴		建設会社にて設計補助、職業訓練校にてCAD講師、家業の建築大工にて設計営業担当			